

# 釧路南ロータリークラブ会報

第24回 例会報告 2024.2.16 通算1959回

・点 鐘

長江孝文会長

・会長挨拶

・ロータリーソング

「それでこそロータリー」



ソングリーダー 佐藤 潤会員



皆さん、こんにちは。

ここ最近プラス10℃という暖かい日があったり、もちろんいつも通り、マイナス温度の日があったりで1日の中での寒暖差、また、日よっての寒暖差も激しいという事で非常に体調を維持するのに苦勞をしているのではないかと思います。

また、昨日の久しぶりのまとまった雪が降った事により、朝から雪かきをしてお疲れだというメンバーも居るかもしれませんが今日は元気いっぱい例会を進めて頂ければと思います。

さて、2月2日(金)に長江勉座長の元で行われたAグループの家庭集会、また2月14日(水)に福井座長の元で行われたBグループの家庭集会と開催されました。私と佐藤真之介幹事はどちらの家庭集会にも参加をしましたが特に「会員増強について」は活発な意見、内容の濃い議論がなされたと思います。今日の例会はその家庭集会での意見や議論の発表の例会です。

・入会記念祝

工藤 ゆかり会員 H8. 2. 23 (28年目)



Aグループより奈良会員、Bグループより佐藤潤会員と各グループのお話を集約して、発表をして頂きます。

前回もお話をしましたが提言だけで終わるのではなく、実際に実行、行動する。

3月の会員増強の例会に向けての今日の例会になります。

3月の会員増強の例会時には釧路南ロータリークラブとしての実行、行動がプランニングされます。

この会員増強の動きは本年度を含めて3年間、継続のプランになるかと思えます。

第7分区は釧路が1番、北が2番目の会員数です。

他のクラブはどんぐりの背比べだと思えます。

3年後には釧路が1番、北が2番、南が3番と「上の3クラブは不動だよな?」って言われるそんなビジョンを目指してはどうでしょうか?

今日の例会はそんなビジョンの足掛かりになればと思えます。

それでは今日1日、宜しくお願いします。

\* 『ハイライトよねやま 287号』が届いております。

\* 『東京優芳園 株式会社』様より、チラシが届いております。

\* 令和6年3月16日(土)釧路プリンスホテルで行われます『IM』の出欠が2月19日(月)までとなっております。調整さんに出欠が済まされていない会員様は、入力の程よろしく願いいたします。

\* 本日理事会がございます。理事者の方は、よろしく願いいたします。

## ・委員会報告

### 親睦委員会

・本日のニコニコ献金

工藤 ゆかり会員 入会記念祝として

## ・本日のプログラム

### 「家庭集会報告」

担当 クラブ運営委員会

## ・幹事報告



## ◆家庭集会報告担当亀井会員増強委員長



## ・A グループ発表 (奈良会員)



### A グループの発表をします

日時は2月2日18時30分より鴨とり権兵衛で行いました。長江パストガバナー補佐を座長のもと長倉パストガバナー補佐、長江会長、佐藤幹事木内会員、高橋会員、亀井会員、工藤会員、佐野会員、森江会員、菊地会員、奈良の12名の参加となりました。

冒頭に長江座長と亀井会員増強委員長より、今回の家庭集会の趣旨説明があり“会員増強について”をテーマに意見を出し合いました。

皆さんから出た意見は次のようになりました。

- ・会員身分を分けての増強と会員維持(家族会員など正会員にとらわれない勧誘活動と名誉会員の扱いなどクラブ細則の見直し等も含めた会員維持)
- ・長期戦略で取り組む(会員増強委員の数年固定化は他分区クラブで成功している実績があります)
- ・ロータリー活動内容をしっかりと説明した勧誘(退会トラブルの防止につながる)
- ・勧誘リストの有効な使い方を考える
- ・他団体からの勧誘(当クラブ内で法人会、同友会、YEGなどに所属しているメンバーを中心に勧誘活動をひろげる)
- ・業種、業態に的を絞った勧誘とリスト作成
- ・招待例会の積極的な活用でクラブの雰囲気を感じ

てもらおう

・人間関係を使った勧誘(実際に新入会員の高橋さんは木内さん達との人間関係があったからこそ入会されたそうです)

・候補者を複数人で訪問勧誘(同友会での成功事例で、他支部が減少する中で釧路支部は大幅な増員に成功している)

・入会后役割(出番)を与えて例会に参加してもらい退会防止に繋げる

など大変前向きな意見交換して終了となりました。

以上がAグループの家庭集会内容となります。

ここからは会員増強委員会からの話になります。

事前に皆さんにお配りしている勧誘名簿を3月4日(月)までに亀井委員長あてにFAXかメールで送信してください

今回の家庭集会でいただいた意見と名簿をもとに3月15日の会員増強例会の中で皆さんと今後の戦略を練っていききたいと考えています。

先ほど意見の中で会員増強委員の数年固定化とありましたが、これにつきましては佐藤次年度会長にも理解をいただきまして、亀井委員長の留任と新たに木内さんにも副委員長に入ってください次年度も継続した体制で会員増強にあたりたいと考えています。

この1年から2年で会員数が増えなければ本当に2回目の会長・幹事職の役割が回ってきますし、クラブ運営も大変になると思います。

そうならない様にまずは今年度残り4ヶ月ではありますが目標の30名になるように皆と一緒に考えて、行動していきましょう。宜しくお願い致します。

## ・Bグループ発表（佐藤潤会員）



Bグループは私、佐藤潤が発表させていただきます。  
Bグループは2月14日（水）19時より福井パストガバナー補佐を座長といたしまして、長江孝文会長、佐藤真之介幹事、亀井会員増強委員長、石井会員、佐久間会員、小向会員、そして私の8名で「パラダイスカフェ」にて開催いたしました。

大きくは3つの議題

「1・会員増強と退会防止」

「2・年間プログラムの活性化」

「3・奉仕活動について」

を軸として意見を交わしております。

意見を交わしていく中で、ロータリーの規則上どうしても難しかったり、ロータリーの活動の本質とは外れているかも・・・というアイデアや意見もありましたが、そのアイデアに何か付け加えたり角度を変える事により、もしかしたら実現出来るかもという可能性にも期待し、そのまま発表させていただきます。

では早速本題に入りますが、先に結論からお話しをさせていただきますと、この3つの議題である「1・会員増強と退会防止」「2・年間プログラムの活性化」

「3・奉仕活動について」これらが上手に連動し機能しそしてサイクルしていく事により、会員同士の更なる交流やクラブの更なる活性化、そして釧路南

ロータリークラブのブランド力や知名度の向上、そしてその先には会員増強と退会防止に繋がるという意見となりました。それを踏まえたうえで「年間プログラムの活性化」と「奉仕活動について」のお話になりますが、どうしても既存の例会プログラムでは内向きの例会が多く、クラブ内に向けての学習やクラブ内での交流はあるが、会員増強に必要な外部へのブランド力や知名度の向上という点では、釧路南ロータリークラブというものを上手に発信できていないのではという意見がありました。

では具体的には・・・というところですが、せっかく何かを行うのであれば「やる側も楽しめる!」といったような活動の方が会員みんなと協力でき継続的にできるのではという観点で、例えば、プログラムの活性化というところにおいては、もっと地元を知ろうという学習も兼ね「釧路を知り楽しむ例会」として

・「冬のSL湿原号」を利用し温泉に宿泊をするなどの交流プログラム

・釧路川周遊のシーグレース号遊覧を利用した交流プログラム

・長ぐつアイスホッケーなどの地元スポーツ事業に支援や参加する参加型プログラム

などの意見も出ました。

また、会員増強に特化した例会としましては、人数制限を設けた「無料招待例会」を定期的に出ると良いのではという提案もあり、現在作成中のリーフレットと並行して、パワーポイントや動画を作成して、現在ロータリークラブを知らない方にもロータリークラブという団体を誤解なくご理解いただき、そしてその中でも「釧路南ロータリークラブ」を選んでいただけるような資料を作りスクリーンでご

案内するのは? というアイデアがありました。  
また、この招待例会がボウリングやゴルフなどの「スポーツ例会」や「冬の SL 湿原号」での「宴会例会」というのも楽しい雰囲気を感じていただける意味も兼ね面白いのではというお話も出ておりました。

ただしながら、これらが実現に向かうと例会の日数が足りなくなる可能性があるのではという現実的な問題も意見としてあり、その際にはロータリーが定めている「月間プログラム」の2ヶ月分を合わせて1回の例会で行うなどの方法を、模索してみるのも・・・という構想にまで広がっております。

また、ロータリークラブという団体に何かしらのマイナスイメージを持たれている方もいるかと思うので、入会をお勧めしているお客様がいらしゃった例会に時には、今となっては我々にとっては当たり前ではあるが入会間もない頃に何となく違和感を感じたセレモニー(ロータリーソング等)をあえて割愛しても良いのではという意見もありました。次に「奉仕活動」としてですが

- ・お祭り等に屋台を出し収益を寄贈する
- ・冬まつりのイルミネーションなどの地元活性化事業に協力する

というのも奉仕をしながら知名度向上につなげられるのではないかという意見が出ております。

そして現在、第 2500 地区の第 7 分区で献血例会を設けているのは釧路南ロータリークラブのみと伺っておりますので、このような素晴らしい事業活動はもう少し外部に積極的に発信して知名度向上に役立てても良いのではないかとの話にも膨らみましました。

最後になりますが、新入会員の増強にも退会防止に

も、まずは何より楽しい例会作りが不可欠だと思います。釧路南ロータリークラブは先輩方々の配慮をいただき、誇れるほどのアットホームなクラブという強みを持っております。あとはブランド力と知名度の向上を図り会員増強に結びつけられればと思いい B グループの発表とさせていただきます。

なお、B グループも、参加の各会員、事前に配布された新入会員候補者リストの記入シートにて提出しております。集計につきましては本日の例会の直近ということもあり3月の「会員増強例会」に間に合うよう会員増強委員会を中心として精査していただいておりますのでご報告とさせていただきます。

以上、ご清聴ありがとうございました。



工藤クラブ運営委員長



## ・次回のプログラム

3月1日(金)

「ひな祭り例会」夜間例会

会場 ANA クラウンプラザホテル釧路 18:30～

担当：親睦活動委員会

・点 鐘 長江孝文会長

今週の会報担当：佐藤潤会員